

834 中央大学記事（中央大学図書館報告、維持基金払込額及
び氏名）

〔法学新報〕第34卷12（395）号 大正13年12月5日

○中央大学記事

○中央大学図書館報告

○十月購入せる図書左記の如し

独書

- Aschrott, Die Reform des Reichsstrafgesetzbuchs. Bd. I Berl. 1910.
- Falkmann, Die Zwangsvollstreckung. Berl. 1914.
- Kelsen, Der soziologische u. der juristische Staatsbegriff. Tübingen. 1922.
- Keisen, Das Problem der Souveränität u. die Theorie des Völkerrecht. Tübingen. 1920.
- Ritter, Das Recht der Seeverversicherung. Hamburg. 1924.
- Wenzel, Der Begriff des Gesetzes. Erste Abhandlung. Berl. 1920.
- Abbe, Gesammelte Abhandlungen. 3 Bde. Jena. 1904-1921
- Brenlano, Der Wirtschaftsfahenden Mensch in der Gesellschaft. Leipz. 1923.
- Cunow, Die Marxische geschichts =, gesellschafts =, und Staatstheorie. Bd. I Berl. 1923.
- Diehl, Ausgewählte Lesestücke. Bd. 15. Kapital und Kapitalismus, Karlsruhe, 1923.
- Fahlbeck, Die Klassen und die Gesellschaft. Jena. 1922.
- Fuchs, Der Geist der bürgerlich—kapitalistischen Gesellschaft. München. 1914.
- Kautsky, Karl Marx' Oekonomische Lehre. Stuttgart. 1922.
- Müller, Ausgewählte Abhandlungen. Jena. 1921.
- Schneider, Adolph Wagner's Beziehungen zum Sozialismus.

Neubrandenburg. 1921.

Schreyvogel, Thomas von Aquino. Jena. 1923.

Stolzmann, Der Zweck in der Volkswirtschaft. Berl. 1909.

Völker, Augustinus. Der Gottesstaat. Jena. 1923.

Rosenzweig, Hegel u. der Staat. 2 Bde München. 1920.

Windelband, Präludien. 2 Bde. Tübingen. 1921.

英書

Cassel, The Theory of Social Economy. 2 vols Lond. 1923.

Park, Introduction to the Science of Sociology. Chicago. 1923.

Joseph, The Labor Theory of Value in Karl Marx, Lond. 1923.

Kropotkin, Fields, Factories and Workshops. Lond.

Pound, Interpretation of Legal History N. Y. 1923.

Owen, R, Biography, Lond. 1922.

日本書

書名

著者

現代の自然科学

石原 純

家族制度と婦人問題

河田 嗣郎

信託社会要論

細矢 祐治

国際財話

朝日新聞社

労働運動の研究

安井 英二

訴と其裁判 (上巻)

尾高 武治

日本文化史研究

内藤 虎次郎

プラトン

出隆、田中、訳

経済学

河津 暹

社会生活の法則	高窪喜八郎	此の最後の者にも	石田憲次郎
英国現代の経済	堀江 歸一	近世に於ける我の自覚史	朝永三十郎
行動経済学の立場より	出井 盛之	日本債権法総論	鳩山 秀雄 <small>(夫)</small>
民事訴訟法手続総攬	田中 卓爾	強制執行法総攬 上	中島 寛二
道徳の経済的基礎	牧山 正彦	欧州最近の社会問題	桑田 熊藏
資本主義経済学の史的発展	河上 肇	欧州戦後の社会運動	同
社会学概論	高田 保馬	国際法概論	泉 哲
物権法要論	早川彌三郎	刑法研究 第二卷	牧野 英一
全労働収益権史論	森戸辰男訳	現代の文化と法律	同
社会学原理	高田 保馬	法律に於ける正義と公平	同
強制執行要論 (上)	松岡 義正	アダムスミス富国論 第三卷	竹内謙二訳
分配論	林 要 訳	社会政策と階級争闘	福田 徳三
銀行預金実務誌	水野 淳二	嘘の効用	末弘嚴太郎
社会学概論	小林 郁	現代人心裡と現代文明	米田庄太郎
世界に於ける希臘文明の潮流	坂口 昂	革命的サンヂカリズムの研究前編	同
大日本府県別地図	国際商工時報社	米国のI、W、W、の研究	同
本邦貿易年鑑	海外事情研究会	現代社会批判	長谷川萬太郎 <small>(次)</small>
信用組合論	佐藤寛次郎	経済学の実際智識	高橋 龜吉
商業心理学	大野 辰見	商業英語通信規範	苦米地英俊
社会と意志	恒 藤 恭	闘争によりて開放へ	佐野 學
賃労働と資本	河上 肇 訳	人格の力	紀平 正美
労賃価格及利潤	同	特許局出願請求手続便覧	三宅癸士郎
クロボトキンの経済学説	中山 啓 訳	文化史的觀察	中村萬吉訳
金融経済の諸問題	高島佐一郎	欧州思想大観	金子 馬治

新刑事訴訟法

豊島 直通

論理学綱要

紀平 正美

犯罪捜査法

南波李三郎

自我論

紀平 正美

工場会計

原口 亮平

社会哲学の諸問題

鈴木 宗忠

最新哲学字典

渡部 政盛

輸出貿易手続詳解

上阪 西三

ゲーテ全集 第八卷

聚 英 閣

○左記書籍雑誌御寄贈を受けたり

書名

著者

寄贈者

工場経済論

桑田熊藏

著者

ローザンヌ会議諸条約及他の文書

外務省

条約集 第十九号

同

法律に於ける進化と進歩

牧野英一

著者

北支那貿易年報

南満鉄道株式会社

金融事項参考書

大蔵省

赤穂義士一覽表

花岳省

東京商業会議所統計年報

商業会議所

新恩給法釈義 追巻

樋貝銓三

著者

徳川幕府 上期上巻

徳富猪一郎

岡野敬次郎

英独仏三国に於ける普通選挙制度の沿革

東亜経済調査局

労農露国予算に就いて

日露協会

秦皇島の港湾と諸関係

南満鉄道株式会社

東京市社会局年報

社会局

業務研究資料 第十二巻第十号

鉄道省

保険学

三浦義道

著者

列国国勢要覧大正十三年

統計局

後藤市藏

大阪毎日新聞社大観

大阪毎日新聞社

震災日記軌道に伏して

澁木直一

著者

日本帝国人口動態統計

統計局

製鉄業保険に就いて

岸本商社

満州輸出入重要商品建値調

南満鉄道株式会社

日華学会 第七回年報

日華学会

以下列記雑誌ハ十一月号

法学新報

法学協会雑誌

法学論叢

法律評論

法曹会雑誌

警務彙報

国際知識

日本弁護士会録事

国民経済雑誌

三田学会雑誌

経済論叢

統計学雑誌

社会思想

社会問題研究

社会事業

英書

Scott and Gunnison, Clyde Valley industries. Carnegie

Endowment for In too national Peace.

Manning, Arbitration Traies among the American Nations.

Carnegie Endowment for International Peace.

○尚秋山彌助判事より左記目録の通御寄贈を受けたり

○秋山彌助氏御寄贈図書目録

刑法各論

(中大発行)

牧野英一 講述

一冊

刑法総論	(日大発行)	同上	一冊
刑法各論	(法大発行)	同上	一冊
刑法修正理由	完	南雲庄之助 編	一冊
刑法総論	(法大発行)	宮本英修 講述	一冊
刑法各論	(同上)	菱谷精吾 講述	一冊
刑法各論	(明大発行)	三木猪太郎 講述	一冊
刑法汎論	(中大発行)	泉二新熊 講述	一冊
刑法	完	松室 致 講義	一冊
刑事判決例	完	同上	一冊
裁判所構成法	完	伊藤悌治 講義	一冊
改正日本刑法論総則		小疇 傳 著	一冊
民法総論	完	川名兼四郎 講述	一冊
時効法	完	奥田義人 講述	一冊
物權法	(第一部)	羽生顯親 講述	一冊
同上	(第二部)	田中隆三 講述	一冊
債権総論	完	伊藤悌治 講述	一冊
債権原因論	完	土方 寧 講述	一冊
契約各論	完	馬場愿治 講述	一冊
相続法	完	太田資時 講述	一冊
商法総論	完	青山衆司 講述	一冊
会社法	完	原 嘉道 講述	一冊
商行為論	完	青山衆司 講述	一冊
保険法	完	加納友之介 講述	一冊
海商法	完	内田嘉吉 講述	一冊

破産法	完	松岡義正 講述	一冊
憲法	完	副島義一 講述	一冊
行政法		岡 實 講述	一冊
行政法各論		同上	一冊
財政学		下村 宏 講義	一冊
国際公法	完	中村進午 講述	一冊
法学通論	完	奥田義人 講述	一冊
論理学	完	野田義夫 講述	一冊
争鹿記		花井卓藏 演説	一冊
雜誌		以上計二十五冊	
法曹記事		十四冊	
禅道		八冊	
弘道		十冊	
		以上計三十二冊	

○十月二十一日より十一月二十日に至る一ヶ月間に於て開館日
 数二十三日、閲覧者延人員二千五百九十三人、貸出延冊数五
 千六百一十一冊に上り、一日平均の閲覧者数百十三人、貸出冊
 数二百二十四冊なり。(因みに開館時間は午前八時より午後
 七時迄とす)。

○維持基金ノ払込アリタル額及氏名左ノ如シ

金拾円(九十七回分)	稻田周之助君
金五円(四十七回分)	伊藤 浩藏君
金参円(四十四回分)	池田 清秋君

金參円五拾錢 (九十四回分)	稻澤庄次郎君	金貳円八拾錢 (五十六回分)	長山 壽雄君
金貳円 (三十九、四十回分)	稻田 正雄君	金貳拾円 (十六回分)	村山 儀七君
金五円 (八十八回分)	林 頼三郎君	金參円 (八十七、八回分)	上田 貞藏君
金貳円 (二十回分)	羽田 實君	金四円 (三回分)	白井龜太郎君
金五円 (百四十九回分)	西川 一男君	金四円四拾錢 (八十三、四回分)	國枝 鎌三君
金拾円 (九十五回分)	堀 竹雄君	金五円 (百〇六回分)	栗本 武三君
金五円 (十四回分)	千葉 彦治君	金貳円 (四十六、七回分)	松野 清一君
金拾円 (八回分)	李 升雨君	金六円 (二十回分)	松本 伊織君
金貳円 (百十六回分)	太田嘉太郎君	金貳円 (六十八回分)	松隈 昌隆君
金拾貳円 (八十回分)	岡田宇之助君	金貳円 (三十八回分)	藤村 寅一君
金五円 (九十五回分)	大内省三郎君	金貳円八拾錢 (五十六回分)	後藤傳兵衛君
金五円 (五十四回分)	岡田榮太郎君	金貳円八拾錢 (三十五回分)	小林新太郎君
金貳円八拾錢 (六十三回分)	岡崎熊三郎君	金壹円五拾錢 (八十七回分)	遠藤 源六君
金貳拾円 (八十六回分)	大岩 勇夫君	金壹円 (八十八回分)	遠藤 武治君
金貳円八拾錢 (五十二回分)	門屋 直哉君	金五円 (九十二回分)	安達駿三郎君
金五円 (九十回分)	上内恒三郎君	金貳円七拾五錢 (五十五回分)	淺沼彦一郎君
金貳円 (十八回分)	加藤 兵衛君	金壹円五拾錢 (九十一回分)	阿部文二郎君
金貳円 (五十四回分)	吉田 久君	金參円 (九十二回分)	赤井 定義君
金八円 (八十七、八回分)	吉益 俊次君	金貳円五拾錢 (六十八回分)	姉齒 松平君
金四円 (五十二、三回分)	吉澤 周一君	金拾貳円 (六十九回分)	青山 衆司君
金五円 (十五回分)	高木 信威君	金參円 (五十一回分)	秋元九十九君
金壹円 (九十四回分)	根津 千治君	金貳円五拾錢 (百〇二回分)	木戸 梅藏君
金貳円五拾錢 (四十九回分)	根本仙三郎君	金貳円貳拾錢 (九十二回分)	木寺 亨重君
金貳円五拾錢 (四十三回分)	中村 定君	金壹円 (六十七回分)	木村競次郎君

金貳円（二十二回分）	金 志健君
金四円（九、十回分）	三谷錦太郎君
金壹円五拾銭（六十五回分）	水町 新三君
金貳円五拾銭（四十回分）	水谷 團治君
金貳円八拾銭（四十七回分）	三上 直吉君
金貳円（五十五、六回分）	設樂 義男君
金壹円（九十二回分）	島田 鐵吉君
金貳円五拾銭（五十九回分）	島村他三郎君
金八円参拾銭（五十八、九回分）	下村善重郎君
金貳円五拾銭（七十八回分）	篠原 泰助君
金貳円五拾銭（八十八回分）	白鳥保五郎君
金貳円五拾銭（五十回分）	平井彦三郎君
金壹円（二十三回分）	杉 程次郎君

以下次号